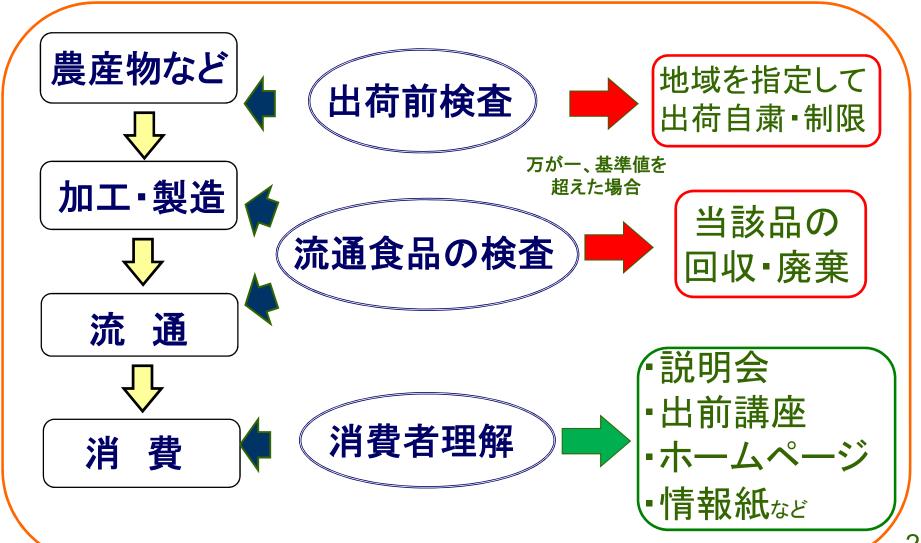
食品の放射性物質に対する群馬県の取組

群 馬 県 健 康 福 祉 部 食品安全局食品安全課

関係部局が連携した 食品中の放射性物質の安全・安心確保対策



県産農産物等の検査実績

農産物(野菜、果樹、米など) 119品目 1,574 検体(H24年9月24日現在)



検査計画に基づいて検査を実施

- ★国民の摂取量を勘案した主要品目
 - ★生産状況を勘案した主要農林水産物
 - ★他の自治体等で100Bq/kgを超える 放射性セシウムが検出された品目

など

県 産 農 産 物 等 の 検 査 実 績 農産物以外にも・・・



「検出せず」、「不検出」、「ND」、 「検出限界値未満」、「検出下限値未満」の意味

- ◆いずれも検査方法(分析機器)の<u>能力の限界</u>から、ある一定の 精度をもって、検査対象物を検出できなかったことを示している
- ◆ 検査対象物が<u>存在しないということではない</u>
- ◆ 検出限界値、検出下限値は、検査対象物が<u>存在していることが</u> わかる最低濃度
- ◆ 分析する核種、食品、機器などによっても異なるもの
- ◆ 厚生労働省は、<u>検出限界値を基準値の1/5以下</u>としている (牛乳の検出限界値は、10ベクレル/kg以下)
- ◆検出限界値を低くするためには、時間や経費がかかり、 検査できるサンプル数が減るため、目的にかなう条件で より多くの食品を分析することが必要

県産の食品から基準値を超える 放射性セシウムを検出したもの(平成24年4月~9月)

区分	品目	形態など
水産物	ワカサギ	赤城大沼
水産物	イワナ	桜川, 四万川
水産物	ヤマメ	沼尾川(吾妻川支流)
山菜類	フキハウ	野生
山菜類	タケノコ	マダケ
工芸作物	飲用茶(一番茶)(※1)	露地
野生鳥獣	イノシシ	野生
野生鳥獣	ツキノワグマ	野生
野生きのこ	チチタケなど6品目	野生
畜産物	牛肉(※2)	肉用肥育牛

^{※1:}チャノキを原料とし、茶葉を発酵させていないお茶は、飲む状態で飲料水の基準値(10ベクレル/kg)を適用。

^{※2:}牛肉はH24年9月30日まで暫定規制値(500ベクレル/kg)が適用されていたが自主廃棄し、流通せず。 牛肉は全頭検査を継続している。

農家の皆様へ

適正な土壌管理で放射性セシウムの 吸収抑制を図りましょう! 13

放射性物質を作物に吸わせない!

- □ セシウムと化学的性状が似ているカリウムは、放射性セシウムの吸収を抑える効果が期待できますので、加里肥料を適正に施用してください。
- □ pHが低いと放射性セシウムが吸収されやすくなりますので、土壌pH6~6.5を目標に石灰 資材などを施用して土壌のpHを上げてください。
- □ 土壌診断を行って適正施肥に心掛けましょう。

土壌中の放射性物質濃度を低くする!

- □ ロータリーによる深耕やプラウによる反転耕を行って、土壌中の放射性セシウム濃度を低くすることで、作物への吸収を抑える効果が期待できます。
- □ 30cmを目標としますが、作業機やほ場条件によって耕深確保が困難な場合も、できるだけ現状よりも深く耕してください。
- □ 深く耕すことによりやせた下層土が混和されるので、堆肥や土壌改良資材を適正に施用するなど、地力の向上に努めてください。

放射性物質を入れない・増やさない!

- □ 堆肥や土壌改良資材・培土は、放射性セシウムの暫定許容値(400Bq/kg)以下のものを適正 量施用しましょう。
- □ 放射性セシウム濃度が確認されていない落ち葉・樹皮(バーク)・雑草等の利用(敷料・腐葉 土等)は自粛してください。

食品の放射性物質に関する情報提供の取組

■ホームページ

「群馬県食品安全情報センター」

- 県産農林水産物の放射性物質検査結果の データベース
- 流通食品等の放射性物質検査結果
- 原発事故関連情報のホームページ掲載
- ●「ぐんま食の安全情報」



426

254 検出せず

(10)

検出せず

検出せず

172

(10)

検出せず